

村上市民憲章の解説 ～市民憲章に込められた思い～

	村上市民憲章文	解 説
前 文	<p>若葉薫る木々</p> <p>清らかなせせらぎ</p> <p>稲穂わたる風</p> <p>夕日きらめく波</p>	<p><b>&gt;美しい村上市の風景</b></p> <p>前文冒頭の部分は、村上市の素晴らしい風景【山、川、田（平野）、海】について、一人ひとりが身近なふるさとの情景を思い描けるように表現しています。また、深い山々の森から平野を潤し海へ注ぐという水の流れを表しながら、村上市の雄大な広がり様子と水と命の循環をイメージしており、ふるさと村上市が永遠に続いていく様子を表現しています。</p> <p><b>若葉薫る木々</b></p> <p>ふるさとの山々を表現していますが、人それぞれが思い描くことのできる山や森、草花など自然のイメージを広く表現しました。</p> <p><b>清らかなせせらぎ</b></p> <p>ふるさとの川を表現しています。市には大小さまざまな川が流れています。田を潤す小川も含めて、ふるさとの川のせせらぎを表現しています。</p> <p><b>稲穂わたる風</b></p> <p>村上市のどの地域でも見られる水田は、見わたす限り広いところもあれば、棚田のようなところもあります。稲をゆらして通り抜けていく風をイメージしています。</p> <p><b>夕日きらめく波</b></p> <p>村上市が有する海岸線と日本海を表現しています。光輝く海、厳しく荒々しい海、それぞれかけがえのないふるさとの海はありますが、穏やかで美しい夕日は村上市を代表する風景です。</p>

	村上市民憲章文	解 説
前 文	<p>私たちのふるさとは 自然に恵まれた美しいまちです</p> <p>人々は 豊かな心と文化を育みながら 歴史を重ねて きました</p> <p>私たちは 村上市民であることに誇りを持ち 誰もが 輝ける<sup>あした</sup>明日に向けて</p> <p>ここに市民憲章を定めます</p>	<p><b>&gt;先人への感謝そして郷土を愛する心</b></p> <p>美しくも厳しい大自然の中で、この地域に暮らしてきた人々や私たちの祖先、先人は、支え合う心を大切にしながらふるさとを守ってきました。また、厳しい自然の中に生かされたことで、純粹で感性豊かな心が育まれ、独自の文化や暮らしが生まれました。それらは、語り継がれると共に技として伝えられ、私たちに祭りや伝統行事などという形で伝えられているほか、技術や産業となって村上市の礎を築いています。このように延々と時を刻み、歴史が重ねられてきたのです。</p> <p>そうした先人たちへの感謝と敬意、そしてかけがえのないふるさとへの愛を「村上市民であることに誇りを持つ」という言葉に込めています。</p> <p><b>&gt;誰もが輝ける明日に向けた決意</b></p> <p>各地域にはそれぞれ固有の文化や個性があります。しかし、一方で閉鎖的な面があると言われているのも事実です。そうした中で、一人ひとりが村上市民である誇りを胸に、お互いやお互いの地域について認め合い、高め合いながら、誰もが希望が持てる未来の村上市を築いていくというテーマが込められています。</p>

	村上市民憲章文	解 説
唱 和 文	<p>はぐくもう 愛と思いやりのころを</p> <p>つくろう 創意に満ちた明るい未来を</p> <p>ひろげよう 伝統と文化 学びのすばらしさを</p> <p>私たちは 元気あふれるまちを目指します</p>	<p><b>＞唱和しやすくわかりやすいこと</b></p> <p>「はぐくもう ～ 元気あふれるまちを目指します」までの4行については、普段から短く市民憲章を唱和できるように唱和文として設定しました。これは、市民憲章の全文を唱和するのは長く覚えられないとの考えから生まれたもので、普段から気軽に唱和できるものであってほしいという願いが込められています。</p> <p>唱和文には、子どもから大人までが唱和しやすく、シンプルでわかりやすいこと、覚えることができる程度のものであるという面に配慮しながら、意味を整理して言葉を選びました。また、倒置法の使用により、これまでにない新鮮さを演出し、新市の「新しさ」や「変化」に期待し、新しい市を市民の手で築いていくという思いが込められています。</p> <p><b>＞元気あふれるまちに向かって</b></p> <p>「はぐくみ」、「つくり」、「ひろげる」の3つのキーワードは、「モノづくり」や「まちづくり」などにおいて基本的な流れです。「はぐくみ」→「つくり」→「ひろげる」は、「計画（設計）」→「行動（実行）」→「展開（発展）」という行動に置き換えることができ、市の活性化や産業の発展に努力や情熱を注いでいくという意味も込められています。</p> <p>「はぐくみ」、「つくり」、「ひろげる」という3つの行動指針を受けて、私たち市民が目指すものは、「元気あふれるまち」であり、ふるさと村上市が自然と調和がとれた、活気にあふれ、笑顔に満ちたまちにするという高い目標が込められています。</p> <p>最後の一行は、唱和した際の言いやすさやまとまりの良さを考え、倒置法を使用せず、言い切る形としています。</p>

	村上市民憲章文	解 説
唱 和 文		<p data-bbox="1122 256 1666 300"><b>はぐくもう 愛と思いやりのところを</b></p> <p data-bbox="1149 325 2092 475">私たち一人ひとりがまちづくりの主役です。市民がお互いに支え合い、思いやりの心を育て、家族や地域、郷土への愛を育んでいくことの大切さを表現しています。そのことが次の世代を育て、村上市の担い手をつくることにつながるので</p> <p data-bbox="1149 544 1666 587"><b>つくろう 創意に満ちた明るい未来を</b></p> <p data-bbox="1149 612 2092 804">独創的な工夫や発想、日々の研究や努力を重ねながら、意欲を持ってものを作り出すことは、産業振興や地域活動の活性化などあらゆる分野に共通する姿勢であり、村上市の発展への強い思いが込められています。誰もが希望に満ちた村上市の未来を創りだすために市民が一つになって努力し、次の世代につないでいこうということを表現しています。</p> <p data-bbox="1122 873 1787 916"><b>ひろげよう 伝統と文化、学びのすばらしさを</b></p> <p data-bbox="1149 941 2092 1091">村上市の各地にある独自の伝統（行事、産業）や文化などを守りながら、その素晴らしさを伝え、広く発信していくこと、また、学びによって深く理解するとともに担い手を育て、人として力を高めていくことの素晴らしさを表現しています。</p> <p data-bbox="1122 1160 1727 1203"><b>私たちは 元気あふれるまちを目指します</b></p> <p data-bbox="1149 1228 2092 1337">私たちが目指す村上市は「誰もが元気であふれた活力のあるまち」です。それは、人、産業、文化などすべての面において私たちの目標であり、そのような元気なまちを次の世代につないでいこうという強い決意を表しています。</p>